

OA-31

ガラス基板

OA-31は、スマートフォンやモバイル機器向けのLTPSディスプレイ用ガラス基板として開発された低熱収縮ガラスです。熱処理によるガラスの収縮を従来品に対して大幅に低減しました。オーバーフロー製法による優れた面品位、板厚均一性も有しており、次世代ディスプレイ用の基板やフレキシブル有機ELディスプレイ用のキャリアとして最適なガラスです。

●特長

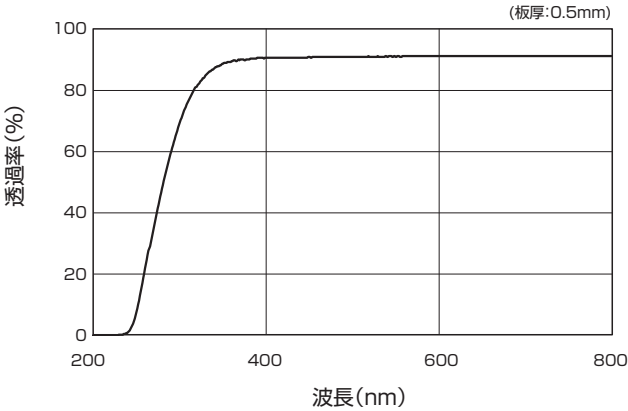
- 1. 低熱収縮率  
LTPSプロセスなどの超高温プロセスにおいて、優れた熱寸法安定性を発揮します。
- 2. 高ヤング率  
たわみにくく、変形しにくい板ガラスです。
- 3. 優れた光学特性  
高い透過率をもっています。
- 4. 優れた表面品位  
オーバーフロー成形により、滑らかな表面を実現します。
- 5. 優れた板厚均一性  
オーバーフロー成形により、非常に均一な板厚が可能です。

●特性

特性 / ガラスコード			OA-31
歪点		℃	750
ヤング率		GPa	83
密度		× 10 <sup>3</sup> kg/m <sup>3</sup>	2.64
熱膨張係数	30～380℃	× 10 <sup>-7</sup> /K	39
ポアソン比			0.25
ビッカース硬度	Hv		680
体積抵抗率 Log ρ	350℃	Ω・cm	13.2
誘電率	1MHz,RT		5.9
tan σ	1MHz,RT		0.002
透過率	λ=550nm	%	91
屈折率 (nd)	587.6nm		1.53
耐薬品性	10%HCl(80℃ -60min)		表面変質なし
	63BHF(20℃ -3min)		表面変質なし
アルカリ酸化物含有量		wt %	0.1 以下
As、Sb含有率		wt %	非含有 (0.1 未満)



●透過率曲線



●熱収縮

